

山本 久美子 (1979・経営)

D：福島県会津東山温泉コース

私は、3人目の長女を阪神淡路大震災に10日後に出産しました。退院後、大阪・豊中の実家へ帰る予定が帰れず、実家の母もなかなか京都までは来られない状態でした。

そんな時、長男の通う幼稚園の保護者が入れ替わり立ち替わりやって来て家事全般を引き受けて下さいました。ただただ感謝。なんのお返しもできないと困惑する私に「いつか困っている誰かに今度はあなたがしてあげて」と言ってくれた人がいました。

昨年の東日本大震災、その長女も高校3年生になり、やっと私も何かできることはないかと、いつも気にはなりながら一年余り、結局、自己満足でしかない支援に歯がゆさを感じます。

いつ頃からか「現地へ行くだけでも支援」と言われるようになり、今回のツアーは私には願ってもないチャンスでした。会津は見た目に大きく被害はないものの「風評被害」という何とも言いようのない、やり場のない被害に打ちのめされています。

目に見えない放射能にばかり、目を向けていませんか？

現地の方の語る「我慢強い会津の人間」の目に見えない胸のうちに、何とかして心から寄り添いたいと思います。

秋晴れに、紅葉の輝く磐梯山が目にとやきついています。